

2009 年度環境活動レポート

2010 年 2 月 15 日発行

株式会社第一印刷

対象期間：2009 年 1 月～2009 年 12 月

1. 事業概要

- (1) 事業者名
株式会社第一印刷
代表取締役社長 古川 幸治
- (2) 所在地
福島県福島市岡島字古屋館 1-2 福島工業団地内
- (3) 環境管理責任者及び担当者連絡先
担当者: 管理部 石坂 建一郎
連絡先: 電話(024)536-3232 FAX(024)536-6100
- (4) 事業所の規模
従業員数: 48 名(2009 年 12 月現在)
事業所延床面積: 1,999.69 m²
事業所敷地面積: 7,740.12 m²
- (5) 事業内容
企画、デザイン、印刷、デジタルコンテンツの作成

2. 環境目標とその実績

期間中(2009 年 1 月～12 月)の目標と成果

[環境目標]

- 二酸化炭素排出量の削減 - 二酸化炭素排出量を社内加工高比総量で前年対比 1%の削減
- 廃棄物排出量の削減 - 廃棄物排出量を前年対比 1%削減。廃棄物再資源化率の向上
- 総排水量の削減 - 前年度比総量で総排水量を 1%削減
- 環境配慮型商品購入への取組 - 事務用品購入金額中、環境配慮型商品購入金額を 65%にする
- 環境配慮型印刷物の推奨 - 大豆インキ使用の標準化。環境配慮設計の検討及び推進

【環境への負荷の状況】

2009年度(2009年1月1日～2009年12月31日)実績数値

		2007年度	2008年度	2009年度	2008年度比		
					目標値	前年比較	
二酸化炭素排出量	エネルギー消費	電気(kW)	385,857	391,648	348,616	-	11%減
		灯油()	277	255	118	-	54%減
		液化石油ガス(m ³)	81.7	86	86.1	-	0.1%増
		自動車用ガソリン()	21,879	21,027	19,291	-	8%減
		自動車用軽油()	1,181	1,611	1,359	-	16%減
	総量(kg CO ₂ /年)	200,610	202,258	180,681	-	10.7%減	
	加工高当り(kg CO ₂ /億円)	66,870	73,017	71,415	72,287	2.2%減 対目標 1.2%減	
廃棄物排出量	産業廃棄物	循環資源(t)	6.31	5.02	4.08 (82.48)	-	19%減
		廃棄物(t)	5.69	6.494	6.866	-	6%増
	総量(t/年)	11.992	11.514	10.946 (89.346)	11.399	4.9%減 対目標 4.0%減	
総排水量	総量(m ³ /年)	870	816	764	808	6.4%減 対目標 5.4%減	

加工高：売上高から資材仕入れ高と外注加工高を差し引いた金額
 廃棄物排出量 2009年度のカッコ内数値は印刷損紙を含んだ排出量

【環境活動の取組結果の評価】

二酸化炭素排出量増減の主な理由

電気使用量 11%減は不必要な設備や照明を消した効果が現れたと思われる。
 また暖冬だった事もあり必要以上に暖房しなかった事も効果を発揮した。
 暖房用灯油 54%減も同じ事が言える。
 自動車用ガソリン 8%減、自動車用軽油 16%減は、アイドリングストップ、営業ルートの見直しなど
 燃料節約の効果が現れた。
 目標値に対しても 1.2%減と良い結果となった。

産業廃棄物排出量増減の主な理由

循環資源 19%減は金属くず(主に缶)及び廃アルミ(CTP版)の無駄の無い使用方法
 (缶残りが無い様に使用する)(面付けの工夫)により使用量を削減できた。

廃棄物 6%増に関しては、旧設備（フィルムセッター）の廃棄に伴うプラスチック部品の廃棄があり増加してしまった。しかし総量では 4.9%減となり、目標値に対しても 4%減と良い結果になった。

総排水量増減の主な理由

総量 6.4%減は節水コマの取り付けによる節水効果が現れ、また社員の節水に関する意識の向上が見られた。また目標値対しても 5.4%減と良い結果となった。

環境配慮型商品購入への取組

事務用品購入金額中、環境配慮型商品購入金額の割合を 65%にする目標に対して 46%という結果になった。環境配慮型商品の価格より通常商品の価格が安く、経費削減の為通常商品の割合が増えた。今後経費の事も考えて課題が残る結果となった。

環境配慮型印刷物の推奨

印刷物の受注時に、お客様に再生紙や大豆油インキの使用を推奨するよう取り組んだ。また、ライスインクという環境に配慮した輸送マレージ削減のインクも推奨しお客様から喜ばれるという効果もあった。

その他

自社内外の環境活動の一環として、「花いっぱい活動」と「地域清掃活動」を実施した。

- ・花いっぱい活動：自社で花の苗を植えて、お客様に無償提供し二酸化炭素排出削減を広報した。
(パンジーの苗 120 株 プランターはエコプランターを使用)



- ・地域清掃活動：年 1 回（10/17 7:30~8:30）工業団地の歩道のゴミを清掃した。（全社員参加）



3. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

(1)適用となる主な環境関連法規

主な適用法令の名称	該当する活動
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	印刷損紙、紙くずの適正処理
	回収処理業者の選定、マニフェストの管理
資源の有効な利用の促進に関する法律	製版フィルム、定着液
	パソコン類の廃棄
消防法	第4類の使用・管理、消防訓練の実施
水質汚濁防止法	自動式フィルム現像洗浄施設1機
	自動式感光膜付印刷版現像洗浄施設2機
騒音規制法 振動規制法	大型印刷機5台、小型印刷機2台、製本設備一式

(2)違反、訴訟等

環境関連法規等への違反はありません。更に、自社で遵守状況をチェックした結果、問題はありません。
なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。
また、訴訟なども同様に一件もありませんでした。